

令和5（2023）年度

## 女性の地域活動推進セミナー（女性教育指導者研修）

### 第2回 実施報告

実施日：令和5（2023）年8月23日（水）

女性の地域活動推進セミナー（女性教育指導者研修）の第2回研修は、「とちぎ男女共同参画センター（パーティ）」を会場に行いました。

午前に「男女共同参画社会ってなに？」と題しての講話と、パーティ施設見学を行いました。午後は、グループ研究①「研究計画の立案」を行いました。

\*\*\*\*\*

#### 講話「男女共同参画ってなに？」

とちぎ男女共同参画センター 主幹兼所長補佐（総括）兼事業推進課長 野中 敬久 氏

講話の前半は、男女共同参画社会の定義や男女共同参画社会の歴史的な背景などについての説明がありました。また、日本の男女共同参画社会の達成状況について、【ジェンダーギャップ指数】による説明がありました。令和5年6月に公表された結果では、日本が146か国中125位であることが示されました。【ジェンダーギャップ指数】とは、経済・政治・教育・健康の4つの分野での男女の格差を数値化しランク付けしたものです。特に日本では、教育や健康分野での男女の格差は少なくなりつつあるものの、女性の国会議員数や企業の女性管理職数など、指導的立場の女性の数が非常に少ないことが課題であるという説明がありました。



講話の後半は、固定的性別役割分担意識や長時間労働、男性の育児休業等についてデータを基に確認した後、職場や地域での女性活躍に向けたポイントを、ワークライフバランスの視点から丁寧な説明がありました。さらに、男女共同参画社会の推進に向けた取組を一層推進するために令和2年12月に策定された「とちぎ男女共同参画プラン〔5期計画〕」にふれ、男女共同参画社会を実現するための本県の取組について説明がありました。



受講者は男女共同参画社会について理解を深め、今後の研究で女性の視点からの地域活動について考えたいという意欲を高めることができました。

\*\*\*\*\*

#### とちぎ男女共同参画センター施設見学

とちぎ男女共同参画センターの小林主事の案内で、施設見学を行いました。

研修室や実習室、男女共同参画や女性教育関係の資料が充実したライブラリーコーナーなどを見学しました。今後のグループ研究や、所属する団体の活動で活用する参考になったようです。



\*\*\*\*\*

## グループ研究①「研究計画の立案」

午後の研修は、グループ研究の1回目として、研究テーマの設定と研究計画の作成などを行いました。

A班は「子育て・子ども支援」という大テーマから、「子どもたちが元気に健やかに育つためには？」という研究テーマを決定しました。児童虐待や子どものゲーム依存等の問題が増加する中、子育てに関する父親・母親の心や体の健康、地域で困りごとを相談できる場所等についての現状を研究していきます。

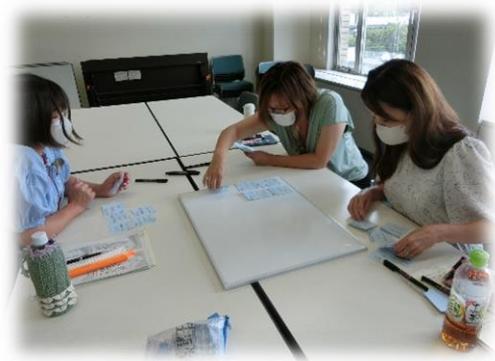
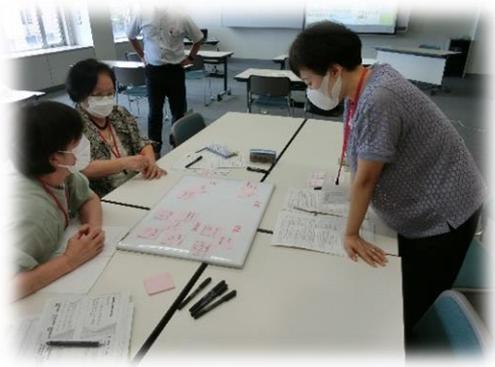
B班は「高齢社会」という大テーマから、「超高齢社会の中での関心の調査」という研究テーマを決定しました。超高齢社会の中で当事者となる方の課題や関心をもっていることについて研究を進めます。

どの班も、まず各地域の現状・課題等について調べ、そこから自分たちに何ができるのかを考えていきます。

受講者は、限られた時間と条件の中で、積極的に意見を出し合い、班長を中心に研究内容や研究の分担などを決めて、スムーズに研究計画を作っていました。

今回の研究計画を基に、本セミナー第3回では、検証や考察のために必要な情報収集（フィールドワーク）を行います。

\*\*\*\*\*



### <受講者の感想から>

- ・男女共同参画社会について、自分の意見を整理することができました。
- ・地域社会でも同じような悩みをもっている方たちがいると思うので、その手助けができるような活動に生かしたいと思います。
- ・困りごと・考えていることを言語化し、解決に向けて何をすべきかを教えていただきましたので、今後もやっていこうと思います。
- ・新しい仲間ができたと思うので、今後の活動につながりを続けていき、社会の課題を少しでも解決できるようにしたいと思います。

研修内容に関するお問い合わせは、栃木県総合教育センター生涯学習部まで  
TEL:028-665-7206 e-mail: skc-syougai@pref.tochigi.lg.jp